

勉強会

7月23日(木)開催
白馬商工会大会議室

19:00~

- ◎「あ〜す隊レポート」
…………ごみ減量チーム“白馬あ〜す隊”
- ◎「目標と計画を作るには」
…………ごみ連協

(各テーマは予定)



でも、住民だけじゃ
実行できないんだ
よね。役場(行政)
と一緒に作らない
と……。

役場って? もし広域化
になったらどこ??
北アルプス広域連合?

住民で作ろう!



<http://hakuba-kaeru.com/>

『ごみ削減目標と計画』を

焼却ごみを減らすこと。
不必要なごみとなるような物を買
わない・断る。繰り返し使う。
資源の再利用を進めることで、燃
やすごみを減らす。
エコ社会(持続可能な社会)を作っ
て行く第一歩!なのダ。



5・10・20年後の
白馬のために
必要なことを
今!から始めよう!

村づくり

観光

農業

エコビレッジ

イメージ戦略

子どもの未来

日程：7月23日(木)
時間：午後7時～9時
場所：白馬商工会 2F 大会議室
主催：白馬新ゴミ処理施設を考える連絡協議会
参加費：無料(カンパ大歓迎!!)

北ア広 21 ご第 2 号
平成 21 年 7 月 13 日

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会
会長 宮田温巳 様

北アルプス広域連合
広域連合長 牛越 徹

『ごみ処理施設建設に関する住民アンケート調査結果に対する考察(案)』
に関する要望書一連合の責任の明確化のために検証作業のやり直しを！
に対する回答について

平成 21 年 6 月 15 日付でいただいた標記要望書に対し、下記のとおり回答
いたします。

記

広域ごみ処理施設の建設については、現在、今後の事業の進め方について各
市村で意見集約をしているところであり、広域連合では、意見集約の結果を踏
まえ、速やかに検証結果を公表したいと考えています。

なお、平成 16 年度当時、広域ごみ処理施設の候補地選定に当たっては、他
地域の状況も踏まえ、各市村と協議の上で方法を検討し、議会にも諮って進め
てきました。候補地選定には様々な方法があり、当時の進め方そのものが誤り
だったとは考えておりません。

しかしながら、住民の皆様からは、候補地選定項目や作業の進め方等につい
て様々なご意見をいただきました。

今回の考察は、飯森地区を候補地とすることに同意を得られなかった要因に
ついて、これまでに住民の皆様からいただいたご意見も踏まえて検証し、今後
の事業の進め方に反映することを目的としたものです。

成案作成に当たっては、いただいたご意見を参考に、よりわかりやすい記述
にしたいと考えております。

普通は、検証結果を公表してから意
見集約をする手順をとります。これ
では意見集約の結果いかんで検証内
容も違うと取れます、ごみ連の要望
書はあくまでも、アンケート結果を
見て、それまでの広域連合の取り組
みはどうだったのかの検証を求めた
ものです。またも論点をすり替えよ
うとしています。

この認識にはあきれ返ります。村民
に何も知らせず秘密裏に選定し「飯
森」とした事に驚き、その村民不在
の決定がアンケート結果になったの
だろうに、このような認識では、行
政が今さかんに「今後の取り組みに
ついて情報公開を徹底して物事を決
めます」と言っても信用できません。

大変結構ですが、でも期日を明示し
てありません 2 月のアンケート結果
からすでに 5 ヶ月経っています。速
やかに成案を示していただきたい。

アンケート結果の「検証」をしないまま、このまま計画を進めて行けば 「最終候補地飯森」と同じ結果になるのでは？

白馬村“村長”も“議会”も
この「検証」を待たずに
広域化計画を進めようとしています。

「検証」「話し合い」「ごみ減量計画」の先にこそ、
「建設計画」があるのです。

ごみ連協の活動の詳細は、ホームページをご覧ください。各種資料もあります。

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会ニュース Vol.56_090720 号
発行：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会
<http://hakuba-kaeru.com/> (会長：宮田温巳)〈事務局〉TEL:72-5372

皆様の一層のご支援をお願いいたします！
カンパ振込先 ●八十二銀行白馬支店／普通口座：137464
名義：ハクバゴミモンダイカンパ ●ゆうちょ銀行／口座記号番号
00520-2-83674／名義：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会